

モーニングセミナー 老視世代への眼内レンズとコンタクトレンズ処方

8:30 ~ 9:30

座長：内川 義和 (国際医療福祉大・視機能療法)

MS-1 コンタクトレンズユーザーの眼内レンズ選択

佐藤 司
阿久津医院MS-2 遠近両用ソフトコンタクトレンズ処方のすすめ
～マイデイ[®]マルチフォーカルの処方例など～鹿内真美子
溜池眼科医院

共催：クーパービジョン・ジャパン株式会社

□演発表5 視能検査

9:40 ~ 10:20

座長：山下 力 (川崎医療福祉大・リハビリテーション学部・視能療法)
鈴木 賢治 (国際医療福祉大・視機能療法)

O-23 37刺激エレメント皮膚電極多局所網膜電図の試み

○櫻井 亮太、島田 佳明、上田 伊代、佐藤 光、谷川 篤宏、堀口 正之、伊藤 逸毅
藤田医大

O-24 測定原理の異なる4機種での中心角膜厚の比較検討

○稲垣 恵子^{1,2)}、栗栖 理恵¹⁾、飯田 朋美¹⁾、坂野 清佳¹⁾、稲泉令巳子¹⁾、根元栄美佳¹⁾、
河本 良輔²⁾、角野 晶一¹⁾、泉谷 祥之¹⁾、喜田 照代¹⁾
¹⁾ 大阪医薬大、²⁾ 河本眼科クリニック

O-25 若年健常成人における視神経乳頭血流と屈折度数および眼軸長との関連

○今林 櫻子^{1,2)}、橋本 勇希^{1,3)}、石丸 侑実¹⁾、吉村 美希¹⁾、吉富 健志^{1,3)}、新井田孝裕¹⁾
¹⁾ 国際医療福祉大・大学院 視機能療法、²⁾ はたえ眼科、³⁾ 福岡国際医療福祉大

O-26 正常若年眼における網膜神経線維層厚に及ぼす因子の検討

○山本 稜太^{1,2)}、吉富 健志¹⁾、石川慎一郎^{2,3)}、新井田孝裕¹⁾
¹⁾ 国際医療福祉大・大学院 視機能療法、²⁾ 佐賀大、³⁾ 佐賀大・医療情報部

座長：南雲 幹（日本視能訓練士協会会長／井上眼科病院）

SL 学際的研究から、つながる、ひろがる視能訓練士の未来

新井田孝裕

国際医療福祉大・保健医療学部・視機能療法

ランチョンセミナー2 これでOK！地域医療におけるオルソケラトロジー近視治療のお話

11:40 ~ 12:40

座長：吉澤 徹（吉沢眼科医院）

LS2 大近視時代！近視の最前線は診療所にあり！

岩見 久司

いわみ眼科

共催：株式会社シード

教育講演3

13:10 ~ 14:10

座長：吉澤 徹（栃木県眼科医会会長／吉沢眼科医院）

EL3 光干渉断層計（OCT）を上手に活用するには

～広角OCTと擬似動画OCTの実際とそれによりわかること～

森 圭介

国際医療福祉大

シンポジウム2 フレイルと視機能

14:20 ~ 15:35

オーガナイザー 平塚 義宗（順天大）

内川 義和（国際医療福祉大・視機能療法）

SP2-1 眼から健康寿命を延ばす：アイフレイルの現在

平塚 義宗

順天大

SP2-2 アイフレイル対策における薬剤師の取り組みの実態と提案

堀 美智子

医薬情報研／エス・アイ・シー

SP2-3 アイフレイル対策における視能訓練士の役割

取り組みの実態と提案

丸林 彩子

埼玉医大・医療センター

□演発表6 視機能2

9:40 ~ 10:20

座長：藤村芙佐子(北里大)

金井 友宏(栃木県視能訓練士会/齋藤眼科医院)

O-27 視線視野計におけるマリオット盲点検出の視標サイズ効果

○早乙女慶輔¹⁾、仲泊 聡^{1,2)}、久保 寛之¹⁾、寒 重之²⁾、堀口 浩史¹⁾、中野 匡¹⁾¹⁾ 東京慈恵医大、²⁾ 立命館大

O-28 緑内障に対するマイクロペリメータを用いた中心視野測定プログラムの評価

○大平 亮¹⁾、西島 義道¹⁾、奥出 祥代¹⁾、小川 俊平¹⁾、野呂 隆彦^{1,2)}、中野 匡¹⁾¹⁾ 東京慈恵医大、²⁾ 麻生総合病院

O-29 imo vifaにおけるAIZEとAIZE EXの比較検討

○田中 健司¹⁾、岡部有希子¹⁾、松岡 富子¹⁾、江口 慎哉¹⁾、瓶井 資弘²⁾、三木 篤也^{1,2)}¹⁾ 愛知医大・眼科クリニックMIRAI、²⁾ 愛知医大

O-30 プリザーフロマイクロシャントと線維柱帯切開術眼内法の術後視力の比較

○江口 慎哉¹⁾、田中 健司¹⁾、岡部有希子¹⁾、松岡 富子¹⁾、瓶井 資弘²⁾、三木 篤也^{1,2)}¹⁾ 愛知医大・眼科クリニックMIRAI、²⁾ 愛知医大ランチョンセミナー3 加齢黄斑変性(AMD)におけるOCT・OCTAの撮影のポイント
～COの視点とDrの視点～

11:40 ~ 12:40

座長：森 圭介(国際医療福祉大)

LS3-1 AMDにおけるOCT撮影のエッセンス

高橋 慎也

小沢眼科内科病院

LS3-2 私たちはどんな画像を求めているか～AMD診療に必要な画像は？

広江 孝

小沢眼科内科神栖診療所

共催：中外製薬株式会社